

第35回関東中学校柔道大会要項

1. 目的 関東中学校柔道大会は、中学校教育の一環として生徒に広くスポーツの実践の機会を与え、体力・技能の向上とスポーツ精神の高揚を図り、心身ともに健康な生徒を育成するとともに、スポーツの交流を通じて各都県間の親睦を図り、生涯スポーツの基礎づくりに寄与する。
2. 主催 関東中学校体育連盟 東京都教育委員会 足立区教育委員会
関東柔道連合会 (財) 東京都柔道連盟
3. 後援 東京都中学校長会 (財) 東京都体育協会 (財) 日本武道館
4. 主管 東京都中学校体育連盟
5. 期日 【平成22年8月 9日 (月)】
(1) 開場 12:00
(2) 選手受付 12:00～14:00
(3) 計量及び柔道衣検査 13:00～15:00
(4) 審判会議 14:00～15:00
(5) 監督会議 15:10～16:00
- 【平成22年8月10日 (火)】
(1) 開場 8:00
(2) 開会式 9:00～ 9:30
(3) 男女個人戦 9:40～15:40
(4) 表彰式 16:00～16:45
- 【平成22年8月11日 (水)】
(1) 開場 8:00
(2) 男女団体戦 9:00～14:10
(3) 閉会式 14:20～15:00
6. 会場 『東京武道館』
〒120-0005 足立区綾瀬3-20-1 TEL 03-5697-2111(代)
7. 参加資格 (1) 各都県中学校体育連盟加盟校に在学し、関東中学校体育大会の参加資格を得た者とする。参加をする生徒は、学齢・修業年限が一致していること。ただし、その年度の6月20日までに、都県中学校体育連盟を通じて(財)日本中学校体育連盟に申し出、承認を得た生徒についてはこの限りではない。
(2) 夏季大会に限り、同一年度の参加は全競技を通じて一人1回とする。
(3) 関東中学校体育大会に参加を認める「参加資格の特例」
①学校教育法134条の各種学校に在学し、都県中学校体育連盟の予選大会に参加し、関東中学校体育大会参加資格を得た者。
②参加を希望する各種学校は以下の条件を具備すること。
ア) 関東大会の参加を認める条件
・ 関東中学校体育連盟の目的及び永年にわたる活動を理解し、それを尊重すること。
・ 参加を希望する学校にあっては、学齢・修業年限が中学校と一致していること。また、連携校との生徒による混成は認めない。
・ 各学校にあっては、部活動が教育活動の一環として、日常継続的に責任ある顧問教員のもとに適切に行われており、運営が適切であること。
イ) 関東大会に参加した場合に守るべき条件
・ 関東中学校体育連盟大会要項及び規則を遵守すると共に、大

会の円滑な運営に協力すること。

- ・大会参加にあたっては、責任ある教員が引率すると共に、万一事故の発生に備え、傷害保険等に加入するなど万全の事故対策を立てておくこと。
- ・大会に参加する経費は当該校が負担すること。

8. 参加費

- (1) 参加選手一人につき、1,500円
※団体、個人重複選手については1名分)
- (2) 参加費の徴収方法
※各都県委員長が参加選手分をとりまとめ一括して納入

〈納入先〉 青梅信用金庫 東村山支店 (006)

口座番号：普通 0736237

口座名：東京都中学校体育連盟 柔道部事務局

第35回関東中学校柔道大会 部長 田中裕之

9. 引率者・監督

- (1) 参加生徒の引率者及び監督は出場校の校長・教員とする。
- (2) 監督・引率者の特例
関東中学校大会の個人種目の参加について、校長がやむを得ないと判断した場合に限り、「関東中学校体育大会引率規則」により校長が引率者として承認した保護者及び外部指導者の引率による参加を認める。
※引率者としての外部指導者は、「外部指導者の規定」による。
※以上の規定により、個人戦のみの参加の場合は、保護者及び外部指導者の引率を認める。ただし、引率保護者は試合会場には入れないので、各都県の参加監督または都県委員長に監督を委任し、参加すること。外部指導者が引率する場合も、監督会議には出席できないので、各都県の参加監督または都県委員長に監督を委任し、参加すること。また、万一の場合に備え、保険等に加入のこと。

10. 外部指導者

当該学校の学校長が認めた外部指導者がいる場合は、ベンチに入ることができる。(1名)ただし、外部指導者規定を遵守し、これに従わない場合は退場になることもある。

11. ベンチ入り

ベンチ入りができるのは、1校につき監督1名と外部指導者または副顧問1名の計2名までとする。
9の(2)の特例による参加の場合は、委任監督がベンチ入りすることを原則とし、加えて外部指導者のベンチ入りを認める(1名)。ただし、保護者及び他校外部指導者、視察員のベンチ入りは一切認めない。

12. 参加者

- (1) 団体戦
チーム編成は体重の重い者を大将とし、以下体重順に編成し、試合毎に選手の位置を変えることはできない。補欠選手に繰り入れた場合も、順次体重順とする。また一度退いた選手は、再出場できない。
 - ア) 男子団体戦
 - ・各都県からそれぞれ4チーム〈1校単位で編成〉の計32チーム
 - ・チームの人員は、監督1名・コーチ1名・選手7名以内
 - イ) 女子団体戦
 - ・各都県からそれぞれ3チーム〈1校単位で編成〉の計24チーム
 - ・チームの人員は、監督1名・コーチ1名・選手4名以内※「コーチ」とは、外部指導者及び副顧問とする。
- (2) 個人戦
 - ①男子個人戦
 - ・各都県から7階級それぞれ3名 計168名
 - ・体重区分は55kg級、60kg級、66kg級、73kg級、81kg級、90kg級、90kg超級の7階級とする。
 - ②女子個人戦
 - ・各都県から7階級それぞれ2名 計112名
 - ・体重区分は44kg級、48kg級、52kg級、57kg級、63kg級、70kg級、70kg超級の7階級とする。

13. 競技規則
- (1) 審判規定
 - ・国際柔道連盟試合審判規定・少年大会申し合わせ事項による。
 - ・試合時間は、団体戦・個人戦ともに3分とする。
 - (2) 優勢勝ちの判定基準
 - ①団体試合
 - ・団体試合においては、「有効」又は「指導2」以上とする。ただし、代表戦では本戦は正規の試合を行い、延長戦の場合はゴールデンスコア方式にて必ず勝敗を決定する。
 - ②個人試合
 - ・個人試合においては、「有効」又は「指導2」以上とする。延長戦の場合はゴールデンスコア方式にて必ず勝敗を決定する。
14. 競技方法
- (1) 団体戦
 - ①団体戦は男女ともトーナメント形式の団体対抗戦得点法で行う。
 - ②試合の勝敗は次の順によって決定する。
 - (ア) 勝ち点の数により決定する。
 - (イ) 勝ち点と同数のときは、内容により決定する。
 - (ウ) 内容も同数のときは、代表戦を1回行い、決定する。
 - ③3位決定戦は行わない。
 - (2) 個人戦
 - ①個人戦は男女ともトーナメント形式個人試合法で行う。
 - ②3位決定戦は行わない。
15. 表彰
- (1) 団体戦
 - ・第1位より第3位までを表彰する。なお、第1位より第3位までの入賞チーム以外のベスト8入賞チームに敢闘賞を授与する。
 - (2) 個人戦
 - ・第1位より第3位までを表彰する。
16. 申込方法
- 各都県委員長が一括して下記に申し込みを行う。
- (1) メール申込期日 平成22年7月31日(土)
正式申込期日 平成22年8月4日(水)
 - (2) 申込先
〒136-0071 東京都江東区亀戸1-12-10
江東区立第三亀戸中学校内 近藤英一郎宛
TEL 03-3684-4320 FAX 03-3682-0238
電子メールアドレス：taikai@kanto-judo.rash.jp
 - (3) 申込方法
 - ・メール申込は、各都県大会が終わりしだい、早めに報告願います。
 - ・各出場校用申込用紙は、漏れがないかをよく確認した上で、各都県委員長が一括して上記に(8月4日まで)郵送願います。
(個人情報取扱について、同意の有無の確認を願います。)
 - ※申し込みが遅れた場合には、プログラムに名前等掲載できない場合もあるので期限厳守を願います。
 - (4) 選手変更
 - ・団体戦・個人戦とも、所定の申込用紙を提出後、病気・負傷などの理由で選手変更する場合には、以下の書類を8月9日(月)の12:00~14:00の受付時に提出し、手続きを取ること。
 - ①団体戦
 - ・学校長よりの理由書、医師の診断書。
(理由は具体的に記入する。当日は登録選手との交替とする。)
 - ②個人戦
 - ・各都県委員長による理由書・学校長の承諾書及び医師の診断書。
17. 宿泊申込
- 宿泊要項を別に定め、各都県委員長に送付する。
※宿泊、弁当の手配は、適切な危機管理対応(感染症・自然災害等)を確保する為、必ず大会実行委員会指定の業者を通して申し込むこと。
(指定外の宿泊施設の利用は、原則として認めません。)

18. 組合せ 各都県委員長参加のもと「組合せ抽選会」を実施する。
 (1) 期日 平成22年8月2日(月) 10:00～
 (2) 会場 講道館
19. 会議等
 (1) 期日 平成22年8月9日(月)
 (2) 会場 東京武道館
 ①諸会議…2階 第一研修室
 ②柔道衣検査及び体重測定…大道場
- (3) 時程
 ①委員長会議 12:00
 ②審判会議 14:00
 ③柔道衣検査(全出場者)
 並びに体重測定(個人戦出場者) 13:00～15:00
 ④監督会議 15:10
20. その他
 (1) 本大会にはIDカード着用を義務づけ、これがない者は試合場に入場することができない。(来賓・監督・審判員・視察員含む)
 (2) 本大会期間中における参加者の負傷などについては、学校教育活動の範囲内であるので「独立行政法人日本スポーツ振興センター法」の適用となる。なお、保護者引率の場合については、保護者の責任において任意の保険に加入すること。
 (3) 出場選手(補欠を含む)は下記のようなゼッケンを着用しなければならない。

30～35cm



- ①布地は白色、サイズは縦25～30cm 横30～35cmとする。但し2、3年生については旧規定のサイズも認める。
 ②書体は太字ゴシック体(明朝または楷書でも良い)とし男子は黒色、女子は赤色とする。
 ③名字(姓)は上側3分の2、学校名は下側3分の1に書く
 ④縫い付けの場所は後ろ襟の5～10cm、対角線にも強い糸で縫い付ける。

- (4) 出場選手(補欠を含む)の計量と柔道衣の点検について
 ・団体戦は1回のみ計量。その後の個人戦のための再計量は団体戦に反映しない。
 ・個人戦については時間内計量とし、計量の回数は問わない。
 ・団体戦、個人戦出場者のすべてが計量する。計量時間内に合格しない者は、出場できない。
 ・柔道衣点検は自己の責任において行うものとする。
 ・体重測定、柔道衣検査には必ず監督が付き添うものとする。
 ・男子は上半身裸、またはTシャツに下柔道衣の下穿き姿、女子は白無地のTシャツに柔道衣の下穿き姿で計量を実施する。

21. 連絡先
 (1) 大会開催前日まで
 〒136-0071
 東京都江東区亀戸1-12-10
 江東区立第三亀戸中学校内
 第35回関東中学校柔道大会事務局
 近藤英一郎宛
 TEL 03-3684-4320 FAX 03-3682-0238
- (2) 大会開催中
 『東京武道館』
 〒120-0005 足立区綾瀬3-20-1
 TEL 03-5697-2111(代)

22. 大会ホームページ <http://kanto-judo.rash.jp/>